4/8

あなたのうちにある希望について説明を求める人には、誰にでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。あなたが十分な休息をとり、何もかもが順調であるときは、より容易にこの命令に従えるだろう。だが、くたくたに疲労困憊している場合は、全く別の話である。しかしそんなときにこそ、あなたの希望に満ちた返答が、最後のインパクトに与えるものだ。いつでも用意が整っているようにすることを目標としなさい。また、自分が持つ希望について説明を求める、どんな人にでも、答える準備も整えている必要がある。ある人々を、わたしについて学んだり、あなたにとって何者であるかを教えるには、候補者として不十分であるかふさわしくないなどと判断したくなる誘惑があるであろう。しかし、彼らの心と、わたしが彼らに用意している計画を知っているのはわたしだけなのだ。

人々に良い答えを与えるための、基本的な準備は、わたしを希望の拠り所として信頼しきって、常にわたしの臨在を意識しつつ生活していることである。これを実践することは、人生に頻繁に降りかかる浮き沈みに対処するときに、あなたを安定させるであろう。必死に戦っているときはいつでも、福音の真理に思いを巡らせることと、あなたの輝ける希望であるわたしを見つめることで、自分を励ましなさい。

【新改訳 2017】
Ⅰペテロ 3:15 むしろ、心の中でキリストを主とし、聖なる方としなさい。あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。
ローマ 5:5 この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神

の愛が私たちの心に注がれているからです。
詩篇 27:4 一つのことを私は【主】に願った。それを私は求めている。私のいのちの日の限り【主】の家に住むことを。【主】の麗しさに目を注ぎその宮で思いを巡らすために。